



発行所 公益社団法人 高知県診療放射線技師会
発行人 会長 中村 伸治
事務局 〒780-0850
高知市丸ノ内1丁目7番45号
総合あんしんセンター2階
TEL 088-872-4585

高放技 HP : <http://www.kochi-art.org/top.html>

所 感

『教育環境の変化と今後の人材育成に向けて』

理事 前田 知則

学術を担当しております前田と申します。昨年6月より本業務を担当し、約1年が経過いたしました。学術大会や講習会の企画・運営に携わる中で、諸先輩方のご指導のもと、日々試行錯誤しながら業務に取り組んでおります。そうした経験を通じて、現在の教育環境や求められる役割の変化について、強く感じる箇所があります。

近年、診療放射線技師を取り巻く環境は大きく変化していると感じています。とりわけ教育においては、従来の現場中心のOJTに加え、サブスクリプション型の教育コンテンツやWeb講習の普及により、学習手段が飛躍的に広がりました。時間や場所に制約されず知識を習得できる環境は大きな利点であり、基礎知識の標準化や個々のペースに応じた学習が可能となっています。一方で、こうした環境は学習機会の拡大と引き換えに、時間外の自己研鑽に依存しやすい側面もあり、ワークライフバランスへの配慮も重要であると感じます。知識のインプットに偏りやすい点も踏まえると、実践力や臨床判断力の醸成については、依然として現場での経験や指導が不可欠です。特に画像の違和感に気づく力や、検査中の状況判断といった暗黙知は、日々の業務を通じてこそ培われるものです。

また、診療報酬改定の動向を踏まえると、今後はこれまで以上に業務の質や専門性が求められることは明かです。安全管理体制の整備や線量管理、STAT画像報告など、診療放射線技師が担う役割は拡大しており、単なる撮影業務にとどまらない対応が必要とされています。こうした背景からも、新人の段階から主体的に学び続ける姿勢を育むこ

とが重要であり、組織としても継続的に学べる環境づくりや教育体制の見直しが求められます。

今後は、多様な学習手段を効果的に活用しつつ、現場での実践経験と結びつけることで、知識と技術の両面をバランスよく高めていくことが重要であり、教育の在り方を柔軟に見直しながら、変化する医療環境に対応できる人材育成を進めていく必要があると考えております。

なお、今後の講習会や教育体制の充実に向けて、会員の皆様のご意見を参考にさせていただきたいと考えております。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。5分程度でご回答いただける内容となっておりますので、ぜひご協力いただけますと幸いです。

会の動き

常務理事会の開催

令和8年度第1回の常務理事会が、4月7日（火）18:30より、本会事務所の会議室にて開催された。会議では定時総会に向けた資料の確認や、今年度行われる講習会等の検討、また、日程等の検討がなされた。

お知らせ

[JART] クリニカルラダーセミナーの開催

生涯教育 クリニカルラダー（eラーニング）セミナーが実施されます。

講習会名は「2026年度（公社）日本診療放射線技師会 生涯教育 クリニカルラダー（eラーニング）セミナー」となっており現在選択可能な28項目がある。今後も追加のコースが開始される予定で、受講料は10,000円となっているが、日本診療放射線技師会会員は無料で受講できる。お申し込みはJART情報システム内のメニュー「eラーニングのお申込み」から。申込期間は開始となっており、2027年1月27日（水）午後11時59分までとなっており、申込後は2027年3月3日（水）まで何度でも視聴可能。このセミナーの詳細については、JARTホームページへ。

■開講科目：

ラダーレベル1

- | | |
|------------|-------------------|
| 1. 医療安全学 | 6. エチケット・マナー |
| 2. 医療社会倫理学 | 7. 医療コミュニケーション |
| 3. 救急医療学 | 8. 被ばく低減 |
| 4. 看護学 | 9. 研究倫理指針 |
| 5. 感染対策 | 10. 自己教育・研究支援セミナー |

ラダーレベル2

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1. エックス線撮影 | 5. 血管造影・IVR | 9. 超音波検査 |
| 2. X線CT検査 | 6. MRI検査 | 10. 眼底カメラ検査 |
| 3. 消化管撮影 | 7. 核医学検査 | 11. 骨塩定量検査 |
| 4. 乳房撮影 | 8. 放射線治療 | 12. 予防医療 |

ラダーレベル3（クリニカルラダー）

- | | |
|------------|----------|
| 1. エックス線撮影 | 4. 超音波検査 |
| 2. 骨塩定量検査 | 5. 放射線治療 |
| 3. 消化管撮影 | 6. 検査説明 |

日本診療放射線技師会ホームページ

<https://www.jart.jp/index.html>

第1回講習会(サーベイメーター校正)の開催 学術

放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則（RI 規制法施行規則）では、第20条第1項第5号、第2項第4号、第3項第4号において、放射線測定器について「点検及び校正を、1年ごとに、適切に組み合わせて行うこと」と規定されています。これは、測定の信頼性を確保するために、定期的な点検および校正が必要であることを示したものです。

「点検と校正を適切に組み合わせる」とされていることから、必ずしも毎年両方を実施する必要はありませんが、計画的にこれらを組み合わせて実施することが求められます。なお、測定の信頼性確保の観点から、多くの事業者では年1回以上の点検または校正の実施が推奨されています。

高知県診療放射線技師会では、サーベイメーターの校正を実際に行いながら、その原理や取扱いについての理解を深めることを目的とした講習会を開催いたします。

日 時：令和8年8月1日（土） 15:00～

場 所：総合あんしんセンター（高知市丸の内1丁目7番45号）
高知県診療放射線技師会事務所会議室（2階）

校正費用：15,000 円/台（会員以外 25,000 円/台）

電離箱サーベイメーターとシンチレーションサーベイメータは、現場で校正可能です。GMサーベイメーターは、 $\mu\text{Sv/hr}$ を測定するタイプのもの（検出器が小口径）は、現場では校正不可能です。測定器のメーカーによっては、使用方法がわからないなどの理由により、うまく校正が実施できない場合もあります。業者さんに持って帰ってもらい、校正できる場合もあります。

※校正希望の方は、台数把握のために、お手数ですが、もみのき病院の前田までご連絡ください。

お問合せ先：もみのき病院 前田知則 Email：tomomaeda2002@yahoo.co.jp

フレッシャーズセミナーの開催予告

例年行われているフレッシャーズセミナーを開催いたします。今年度よりJARTからの提案により、開催様式を講義のみではなく、ディスカッションなども交えた企画として開催する予定です。新たに診療放射線技師となった皆さまの参加をお待ちしています。詳細な案内及び申込は次号で行います。

開催日時：令和8年7月11日（土）13:30～17:30 予定

会 場：総合あんしんセンター2F 本会会議室

参加費：無料

案内 第1回中四国SOMATOM研究会

標記の会の案内がありましたので、掲載しておきます。案内の詳細は本会ホームページに掲載しています。

中四国 SOMATOM 研究会代表幹事 岡山大学病院赤木憲明
 開催日時：2026年6月27日(土) 14:00～17:00
 視聴方法：Microsoft Teams による Web 参加(事前登録制)
 事前登録締切：2026年6月23日(火)
 参加費：無料

「日本救急撮影技師認定機構認定団体」・「肺がん CT 検診認定機構認定団体」・「日本 X 線 CT 専門技師認定機構認定講習会」となりますので、認定ポイント・単位を付与予定です。



高放技 HP <http://www.kochi-art.org/top.html>

リレーフォーライフジャパン高知の開催日決定

毎年高知県で行われている、リレーフォーライフジャパン高知が、今年もこの秋に開催される。日程は10月10日・11日となっており、先月11日(土)知寄町のちよてらホールにてキックオフミーティングが開催された。ホームページも更新され、詳細な日程や進捗が掲載されている。

高知県診療放射線技師会では、毎年の参加時にイベントブースとして、「被ばく相談」及び「診療放射線技師の仕事」についての展示を行っており、ウォーキングでも

シンボルたすきの担当を行うなど、大きく関りをもって臨んでいる。医療の現場にいる一員としてがんサバイバーや、ケアギバーの方々とともに今年も歩きぬいていきたい。

リレーフォーライフジャパン高知の新しい情報はホームページから閲覧可能です。

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2026 高知
 ホームページ

<https://relayforlife.jp/kochi/>



中四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT)の開催

中四国放射線医療技術フォーラムは、開催にあたってテーマを掲げている。開催県の大会長を中心に、現在の放射線技術における方向性や今後への展望、はたまた、時事的な内容など工夫を凝らしたテーマを掲げ、開催している。過去の大会テーマは以下のようなものがあった。

年(回次)	大会テーマ	開催地
2014年(第10回)	「未来へつなぐ一歩」	岡山県
2015年(第11回)	「進む医療 支える技術」…	香川県
2016年(第12回)	「知(し)る・見(み)る・繋(つな)ぐ」	島根県
2017年(第13回)	「それぞれの最適化を目指して」	徳島県
2018年(第14回)	「過去から未来への提言」	広島県
2019年(第15回)	「画像維新 -進む革新・求める核心-」	高知県
2020年(第16回)	(新型コロナウイルスの影響により開催中止)	
2021年(第17回)	「無限の可能性 -To reach our full potential-」	鳥取県
2022年(第18回)	「未来をよむ The NExT Future」	愛媛県
2023年(第19回)	「時代を照らす放射線技術」	山口県
2024年(第20回)	「Shift change -医療の価値を考える-」	岡山県
2025年(第21回)	「シン・CSFRT」	香川県
2026年(第22回)	「紡ぐ ~技と叡智の継承~」	島根県

CSFRT2026 ホームページはこちら ↓

(<https://csfirt2026.secand.net/>)

3月号でも掲載いたしましたでしたが、2029年には高知での開催が予定されています。中四国3周目の高知開催のこの年に向け、準備を進めていきたい。

◆◇◆◇◆◇◆◇ 技師会関連予定一覧 ◆◇◆◇◆◇◆◇

【高知県内】

高知 MRI 技術研究会の開催	5/16(土)
定時総会	6/7(日)
第1回講習会(サーバイメータ校正)	8/1(土)

【全国・中四国】

第42回 日本診療放射線技師学術大会	9/11(金) - 13(日)
CSFRT2026 島根「くにびきメッセ」	11/28(土)・29(日)

【その他ホームページ記載情報】

「会員用メニュー」の「技師会スケジュール」から「勉強会・講習会の情報⇒」にて一覧を閲覧できます。

[高放技 HP http://www.kochi-art.org/top.html](http://www.kochi-art.org/top.html)



2026年度 高知県診療放射線技師会の主な予定

05月09日(土)	15:00	第1回 理事会	あんしんセンター 3階大会議室
05月16日(土)	14:00	第9回高知MRI技術研究会	高知医療センター 1階研修室
06月07日(日)	15:00	定時総会	あんしんセンター 3階大会議室
06月07日(日)	17:00	第2回 理事会	あんしんセンター 3階大会議室
07月11日(土)	13:30	フレッシューズセミナー	本会事務所 2階会議室 予定
08月01日(土)	15:00	第1回講習会 15:00-17:00 会場	あんしんセンター 3階大会議室
09月23日(水)	15:00	第3回 理事会	あんしんセンター 3階大会議室
10月10日(土)	12:00	Relay For Life Japan 高知	春野運動公園 D
10月18日(日)	15:00	第3回講習会 15:00-17:00 会場	あんしんセンター 3階大会議室
11月03日(火)	15:00	第4回 理事会	あんしんセンター 3階大会議室
12月06日(日)	15:00	第4回講習会 15:00-17:00 会場	あんしんセンター 3階大会議室
01月11日(月)	15:00	第5回 理事会	あんしんセンター 3階大会議室
03月27日(土)	14:00	第6回 理事会	あんしんセンター 3階大会議室
03月27日(土)	16:00	技師長会	あんしんセンター 3階大会議室

※開始時刻及び会場は現在の予定です。ご参加の際には案内詳細をご確認ください。



総務報告		令和8年3月31日現在
1. 高知県の会員数	191名	勤務先や自宅住所を変更された方は、JART ホームページにて会員情報の更新をお願いいたします。 高知県技師会のみの方の会員のかたは、事務局までご本人が連絡されるか、下記の所定の届出書を送付ください。 届出書：高放技ホームページ→会員用メニューの「各種様式」→「勤務先・住所変更届」をダウンロード
2. 令和7年度会費納入者	173名	
賛助会員	2社	
3. 令和6年度会費納入者	14名	
4. 令和7年度新入会員数	4名	
(今月の新入会)	4名	
5. 令和7年度再入会員数	0名	
(今月の再入会)	0名	
6. 令和7年度退会者数	15名	
(今月の退会者)	7名	
7. 令和7年度転出者数	1名	
8. 令和7年度転入者数	1名	
(今月の転入会者)	0名	

(文責 編集広報)